

# 「とことん尖れ！」がポリシー 大物釣りのカリスマが 抜群の品揃えで釣り具を提供！

サンゴ堂

サンゴ堂(世田谷区野沢、須藤岳彦社長、03・3422・0582、<http://sangodo.com>)は、時代の流れてレジャー産業のうちでも釣具業界全体が衰退し、大手メーカー、釣具店が撤退していく中で、15年前にいち早くネット通販に着目した。特に、大物釣りや深場釣り、トロリーリングなど須藤社長自身の釣り経験を存分に活かして、プロシヨップとして専門的な品揃えに特化した釣り具屋である。

深場釣り、イカ釣りなどの得意分野にとことん特化した同社のこだわりは、高額な竿。店頭には1本10万円を超える高額品が並ぶ。その竿はチタンやケブラーなど最先端のハイブリット素材を使い、1本1本、お客様の嗜好に合わせたカラーオーダーメイドによるオンラインワンの品揃え。金箔・銀箔などを貼ったり、竹の和竿職人が伝統的な研ぎ出し加工などで見事な装飾を施した竿は、芸術品と呼ぶにふさわしい逸品だ。

竿以外にも、オリジナル商品や仕掛けの開発などに力を入れ、



同社自慢の竿が並ぶ店頭



「とことん尖れ！」須藤岳彦社長

数々のヒット商品を生み出し、楽天市場で年間1千個売り上げた商品もあるという。

また驚くことに、商品に限らず、ネット通販にも注力する同社のコンピュータシステムは、すべて社長自身で開発したものだ。年に何度も、SEO対策やリスティング広告などインターネット通販に関する勉強会やセミナーに参加しながら「ネット通販は常に進化させていくことが重要。見えないお客様とも対面営業と同様、この商品を買ったらお幸せになりますよ！」とお客様に夢を見ていただくことが大切です」と語る須藤社長。通販のリピーター率は5割を超える。大物釣りのカリスマ社長として知られ、コラムを執筆している雑誌も販売中。

よ！とお客様に夢を見ていただくことが大切です」と語る須藤社長。通販のリピーター率は5割を超える。大物釣りのカリスマ社長として知られ、コラムを執筆している雑誌も販売中。